

動作確認チェックシート

検査日	2025年6月9日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	分離型上皿天秤	電源電圧	ACアダプタ AC100V	計量部質量(カタログ値)	約2kg
型式	AD4212A-1000	周波数	50/60Hz	秤量	1,100g
メーカー名	エー・アンド・デイ	表示部寸法(カタログ値)	W237*D150*H155	再現性	1mg
表示部Ser.No.	15300128(※1)	表示部質量(カタログ値)	約2kg	直線性	±3mg
計量部Ser.No.	15300126(※1)	計量部寸法(カタログ値)	W80*D230*H92.5		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	●(※2)
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	—
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6 データバックアップ	PLC(済・未対象・NG) TP(済・未対象・NG) BT交換(済・未)	

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

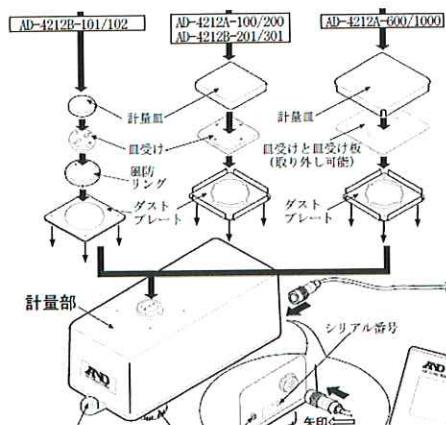
1 外観確認: 標準仕様と異なる

計量部と表示部のシリアルNo.が合致していない(※1)

2-1. 組立・設置

注意 □計量部と表示部は、一セットとして調整されています。表示部と計量部は、必ず同じシリアル番号のものを接続してください。異なるシリアル番号のものを組み合わせた場合、十分な性能を発揮しない場合があります。また、修理時においても表示部と計量部をセットとして修理依頼してください。

ダストプレートが無いなど、計量皿の構成が標準仕様と異なっている(※2)



取扱説明書(無)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(条件付きOK) 作業工数[4.0 H]

外部通信については未確認です。

検査担当者[天野(正)]

ユーザー名【 】

出荷日 年 月 日



2 スイッチ類確認：問題無し

3 起動確認：条件付きOK(※1、2の下、ウォームアップを約1時間行い、正常に計量されることを確認)

① 計量部の水平出し OK

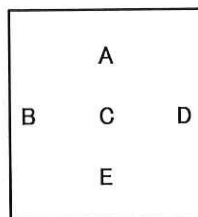


② 社内分銅200gでキャリブレーションを実施 OK

③ 偏置確認(社内分銅200gを使用) OK

偏置確認(分銅200g)

測定ポイント	測定値 g
A	199.999
B	199.999
C	199.999
D	199.999
E	199.999



正面側

④ 再現性確認(社内分銅200gを使用) OK

再現性確認(分銅200g)

回数	測定値 g
1回目	200.000
2回目	200.000
3回目	200.001
4回目	200.001
5回目	200.001

⑤ 直線性確認(社内分銅を使用) OK

直線性確認

分銅	測定値g	偏差g
5g	4.999	-0.001
10g	10.001	0.001
20g	20.000	0.000
50g	50.000	0.000
100g	100.001	0.001
200g	200.000	0.000
500g	500.002	0.002
1000g	1000.001	0.001
1100g	1100.002	0.002

